

見積業者選定経過書

|   |   |
|---|---|
| 1 業務名   | 令和6年度持続可能で稼ぐ観光業の実現に向けた観光人材育成プログラム実施業務   |
| 2 応募者数  | 2者  |
| 3 評価会議の構成<br>座長<br>座長代理<br>構成員                                | 構成員 5名<br>座長 山岳高原観光課長<br>座長代理 山岳高原観光課企画幹兼課長補佐<br>構成員 ほか3名   |
| 4 選定基準  | 別紙のとおり  |
| 5 選定結果<br>選定された者<br>評価点集計結果（点数）<br>評価点集計結果（順位）<br>評価点集計結果（費用） | 有限責任監査法人トーマツ<br>392点<br>5名中3名が1位とした。<br>費用の上限額を下回っている。  |
| 6 企画提案を求める具体的内容   | ①業務の実施内容<br>令和6年度持続可能で稼ぐ観光業の実現に向けた観光人材育成プログラムにおけるテーマの選定、プログラムの内容、講師の選定等<br>②業務の実施方法<br>事業の運営体制、開催スケジュール、開催方式（オンライン、ワークショップの有無等）、周知方法等 |
| 7 企画提案で評価された点   | 選定基準のうち、以下の評価内容の評価点数が高かった。<br>・セミナーの内容や構成等が、受講者による業務改善等の実践に繋がり、観光業のビジネスモデル改革に寄与することが期待できるか。   |
| 8 総合的判断   | 順位点が最も高いため、有限責任監査法人トーマツを見積業者として選定する。  |

## 企画提案の選定基準

| 評価項目                         | 評価内容   | 配点   |
|------------------------------|--|------|
| 1 業務の内容<br>(50点)             | 本業務の目的及び内容等の理解度が高く、提案内容の着眼点が優れているか。  | 10点  |
|                              | セミナーの内容や構成等が、受講者による業務改善等の実践に繋がり、観光業のビジネスモデル改革に寄与することが期待できるか。   | 40点  |
| 2 業務の実施体制<br>及び業務実績<br>(40点) | 管理責任者や担当者、連携企業等の運営体制が明確に構築され、運営スケジュール等円滑な事業実施が期待できるか。<br>また、開催方式(オンライン、ワークショップの有無等)や周知方法等について、受講者への普及啓発効果や集客効果が期待できるか。 | 30点  |
|                              | 類似業務の履行実績を十分に有し、円滑な事業運営が期待できるか。また、個人・企業情報の管理が徹底されているか。   | 10点  |
| 3 業務に要する経費<br>(10点)          | その積算の考え方は妥当であるか。   | 10点  |
| 合 計                          |  | 100点 |

## 企画提案の採点、選定方法

- (1) 企画提案評価会議の各構成員は項目ごとにA～Eの5段階で評価する。(「A:特に優れている」、「B:優れている」、「C:普通」、「D:あまり優れていない」、「E:優れていない」)
- (2) 5段階で評価したA～Eのそれぞれ係数(A:1.0、B:0.8、C:0.6、D:0.4、E:0.2)を乗じた点数とする。
- (3) 各構成員は評価結果により順位付けを行う。同点の場合は各構成員の判断により順位付けを行う。
- (4) 各構成員が行った順位付けに対し、1位は5点、2位は3点、3位は1点、4位以下は0点の順位点を付け、各構成員の順位点を総計して最も得点の高い者を委託候補者

として選定する。なお、最も得点の高い者が複数だった場合は、その中から各構成員の意見を踏まえた上で、座長の判断により委託候補者を選定する。

- (5) 最も得点の高い者の評価点について、60点未満の採点を行った構成員が過半数以上いた場合は委託候補者として選定しない。